

個別最適な学びと協働的な学びにおけるICT活用

GIGAスクール構想による1人1台端末の活用は、「まず使ってみる」という段階を経て、「効果的に活用する」段階となっています。令和の日本型学校教育が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」のために、ICTをより効果的に活用することが求められています。そこで、「個別最適な学びと協働的な学びにおけるICT活用」をテーマとして本大会を開催します。小中高等学校・特別支援学校等におけるICT活用に関わる実践や教育工学に関わる研究成果を共有する場として、多くの皆様からの参加をお待ちしています。そして、福井・石川・富山の三県の皆様が交流できる場にもしたいと考えております。

また、富山大学大学院教職実践開発研究科長の成瀬喜則氏による講演も企画しました。演題は「グローバルの扉を開く教育工学との出会い」です。本大会のテーマであるICT活用のみでなく、教育工学、グローバル、データサイエンス、SDGs等、広い視野から日頃の教育実践の在り方を考えてみる機会になるものと考えております。

■日時：令和5年2月19日（日）9:00～12:15

■会場：富山大学教育学部第3棟

<http://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/index.html#gofukuCampus>
(Bゾーン・B3の建物、正門から入って約200m先の右側)

研究発表はA・B・Cの3つの分科会を予定しています。対面で実施しますが、県外の方はオンラインでの発表・参加もできるようにします。A分科会の一部の時間をオンライン発表に割り当てます。オンラインによる配信はA分科会のみとします。

■参加費：無料。ただし資料代500円。

■主催：富山県教育工学研究会

富山大学教育学部附属教育研究実践総合センター

富山大学大学院教職実践開発研究科

■共催：石川県教育工学研究会、福井県教育工学研究会

■後援：富山県教育委員会、日本教育工学協会、日本デジタル教科書学会

■大会日程と内容

9:00- 開会

9:05-10:50 一般研究発表（A・B・Cの3分科会、発表15分・質疑応答4分）

11:00-12:10 講演「グローバルの扉を開く教育工学との出会い」

講師 富山大学大学院教職実践開発研究科長 成瀬 喜則 氏

12:10- 閉会

■参加申込み

令和5年2月16日（木）までに、メール（info@toyamaedu.com）かFAX（076-445-6381）で、お名前、ご所属、連絡先電話かメールアドレスをお知らせください。不明な点のお問い合わせもこちらまでお願いします。

※当日の参加受付（対面のみ）も実施します。

※研究発表の申込みは終了しましたが、発表をお聞きいただき、それについての質問や意見をお願いします。